

水稻の生育状況について（6月20日現在）

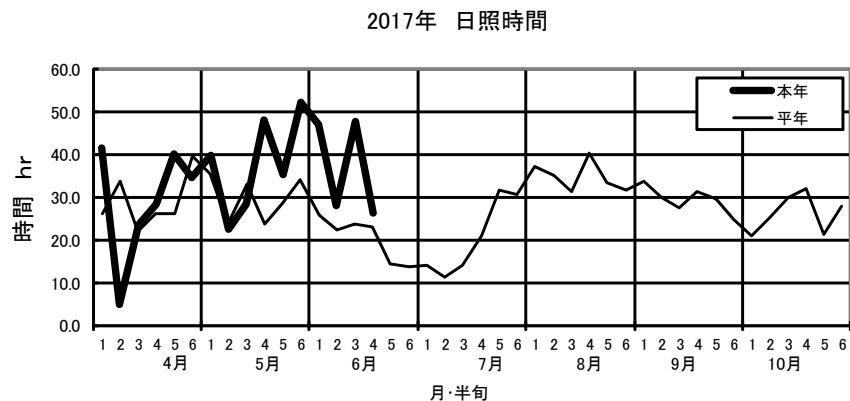
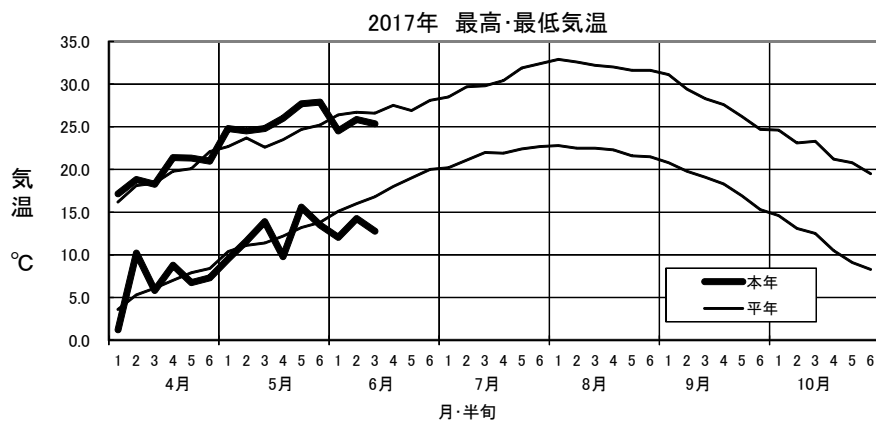
農業技術情報（第1号）

本年の水稻の生育は、5月の最高気温が平年に比べ高く、生育が極めて旺盛でしたが、6月に入り気温が低く推移したため、茎数の増加が緩やかとなっています。

今後、気象が平年並みに推移すれば、必要な有効穂数は確保できると考えられます。出穂期は平年より1～2日遅れ程度になると見込まれます。

1 農林水産技術センター（亀岡市）における気象

5月は最高気温が平年に比べ高く、6月に入り、最高、最低気温共に低く推移している。日照時間は5月以降平年より多く推移している。



(日照時間は計器の不良のため、気象庁園部の観測地点のデータを使用した。)

2 作況ほ場の水稻生育状況（6月15日現在）

(1) 早植（5月11日植）コシヒカリ

主稈出葉からみた生育進度は平年より1日遅い。6月15日の茎数は平年比126%と多い。

(2) 普通植（5月25日植）コシヒカリ

主稈出葉からみた生育進度は平年より2日遅い。6月15日の茎数は平年比97%と平年並。

(3) 普通植（5月25日植）日本晴

主稈出葉からみた生育進度は平年より2日遅い。6月15日の茎数は平年比87%と少ない。

項目	単位	早植(5月11日植)					普通植(5月25日植)									
		コシヒカリ					コシヒカリ					日本晴				
		本年	前年	平年	前年比	平年比	本年	前年	平年	前年比	平年比	本年	前年	平年	前年比	平年比
田植時	草丈	12.0	10.9	14.6	110	82	19.1	14.7	15.6	130	123	19.7	12.3	14.9	160	132
	葉齢	2.5	2.2	2.3	0.3	0.2	2.8	2.3	2.3	0.5	0.5	2.5	2.5	2.4	0.0	0.1
6月1日	草丈	30.5	29.0	24.5	105	125										
	茎数	287	239	201	120	143										
	出葉	5.9	5.5	5.4	0.4	0.5										
6月15日	草丈	36.0	38.5	36.1	94	100	32.0	29.4	28.6	109	112	27.9	28.5	27.7	98	101
	茎数	679	470	539	144	126	287	257	295	111	97	279	270	321	103	87
	出葉	7.9	8.5	8.2	△ 0.6	△ 0.3	5.9	6.5	6.3	△ 0.6	△ 0.4	6.2	6.5	6.6	△ 0.3	△ 0.4
主稈出葉	4葉抽出日	5月15日	5月17日	5月17日	-2	-2	5月31日	5月30日	5月29日	1	2	6月1日	5月30日	5月30日	2	2
	5葉抽出日	5月21日	5月23日	5月23日	-2	-2	6月4日	6月4日	6月3日	0	1	6月5日	6月4日	6月4日	1	1
	6葉抽出日	5月27日	5月28日	5月28日	-1	-1	6月10日	6月9日	6月8日	1	2	6月10日	6月8日	6月8日	2	2
	7葉抽出日	6月2日	6月3日	6月3日	-1	-1	-	6月13日	6月12日	-	-	6月15日	6月13日	6月13日	2	2
	8葉抽出日	6月9日	6月8日	6月8日	1	1	-	6月19日	6月17日	-	-	-	6月18日	6月18日	-	-

主稈出葉は、前年、平年に対し負の値は早い正の値は遅いことを示す。

表1 農林センターの作況ほ場における水稻生育状況

3 本年の水稻出穂見込み

今後平年並みの気象条件が続くと想定した場合の出穂期の見込みは、早植コシヒカリで1日遅く、普通植コシヒカリ及び日本晴は平年より2日程度遅い。

表2 農林水産技術センター（亀岡市）作況ほ場の出穂期予測

	コシヒカリ		日本晴	
	本年	平年	本年	平年
早植(5月11日)	8月1日	7月31日	-	-
普通植(5月25日)	8月9日	8月7日	8月18日	8月16日

【予測の根拠】

下記①、②に加え、出穂期予測システムによる予測値（表4）を参考にして予測した。

- ① 移植後の平均気温の積算値はやや少なく、日換算では平年と比べて早植で1.6日、普通植では日換算で2.9日分少ない（表3）。
- ② 作況ほ場の主稈出葉からみた生育は、早植コシヒカリで平年より1日遅く、普通植コシヒカリ及び普通植日本晴で2日遅い（表1）。

表3 農林水産技術センター（亀岡市）における気温積算値
（6月15日現在）

田植時期 (月.日)	経過日数 (日)	平均気温積算値(°C)		平年比 (°C)	日数換算 (日)
		本年	平年		
早植(5月11日)	35	707	742	-35	-1.6
普通植(5月25日)	21	434	496	-62	-2.9

表4 出穂期予測システムによる予測値（6月19日現在）

	西日本農研予測サイト	
	コシヒカリ	日本晴
早植(5月11日)	7月30日	8月11日
普通植(5月25日)	8月9日	8月18日

4 中後期管理の注意事項

- ・必要茎数（18～20本/株）が確保できたら速やかに中干しを実施する。
- ・曇雨天が続く場合は、いもち病、紋枯病の発生に注意する。
- ・穂肥時期については、出穂予測を参考にしながら必ず幼穂を確認したうえで判断する。

参考資料：コシヒカリおよび日本晴と比較した奨励品種の出穂遅速

コシヒカリと比べ		日本晴と比べ	
五百万石	7日早	京の輝き	3日早
キヌヒカリ	1日早	祭り晴	1日早
		祝	1日遅
		ヒノヒカリ	5日遅
		新羽二重糯	7日遅